

雑誌・電子リソース

雑誌の受入、資料の装備にかかわる業務を体験できます。

また、電子リソースや機関リポジトリについて学ぶことができます。

司書課程のこんな授業と関連しています：

- ・ 情報組織化論
- ・ 図書館情報資源概論

研修スケジュール：毎週水曜日 13：35 ～ 15：00（85分）

回	日程	内容（1プログラムで解説+実習など）
①	11月22日（水）	研修内容や図書館の説明、新聞の受入・配架
②	11月29日（水）	未製本雑誌の受入・配架
③	12月6日（水）	雑誌製本の発注・受入・配架
④	12月13日（水）	電子リソース概要、電子ジャーナル（雑誌とのつながり）
⑤	12月20日（水）	電子ブック、データベース、機関リポジトリなど

こんなことが体験できます：

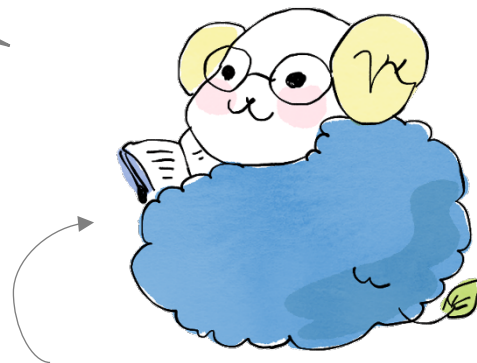
- ・ 雑誌の受入・装備が体験できる
- ・ 電子リソース・機関リポジトリについて学べる

注意：

- ・ 研修の全体概要資料「図書館研修生受入制度について」をご確認ください
- ・ 研修は都合により順序が入れ替わったり、内容を変更したりする場合があります

過去の参加者の声：

- ・司書の知識がより一層深まりました。図書館の普段は見えない裏側の部分を知ることができ、毎回の研修が楽しみでした。
- ・書店への注文、書誌・所蔵データの OPAC 公開、資料の装備などを行い、普段一学生として図書館を利用する際には知り得ませんが、図書館で本を読み、借りるという当たり前のことを可能にする、図書館運営の根幹を支える仕事だと感じました。
- ・研修で一番印象的だったのは、職員の皆様が「利用者のために」とおっしゃっていたことだ。司書課程の中ではあまり利用者を想定して受講することがなかった。誰のための図書館なのか、何のためにあるのかという原点を改めて考えさせられた。



南山大学図書館公式キャラクター eva